

認証の詳細

<キャンプ用テント>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認によるSGマーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分（ロット認証と共通）

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料

表 9 : SGマーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証のSGマーク表示方法

1. 工場登録・型式確認によるSGマーク表示の場合

表1：製造設備基準

登録工場になるために必要な製造設備は以下のとおりです。

製造設備	技術上の基準
1. 生地のカット加工設備	1. 適切にカット加工ができること。
2. 生地の皮膜処理設備	2. 適切に皮膜処理ができること。
3. 生地の縫製加工設備	3. 適切に縫製加工ができること。
4. フレームの切断加工設備	4. 適切に切断加工ができること。
5. フレームの曲げ加工設備	5. 適切に曲げ加工ができること。
6. フレームの防せい処理設備	6. 適切に防せい処理ができること。
7. フレームの組立設備	7. 適切に組立ができること。
<p>ただし、生地の皮膜処理、フレームの切断加工、フレームの曲げ加工、フレームの防せい処理及びフレームの組立設備により製造される部品の製造技術の状況により製造することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該設備の一部又は全部を備えることを要しない。</p>	

表2：検査設備基準

登録工場になるために必要な検査設備は以下のとおりです。

検査設備	技術上の基準
1. テントの寸法測定設備	1. SG基準1. に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
2. フレームの曲げ試験設備	1. SG基準2. (1)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
3. 裾止め引張強度試験設備	2. SG基準2. (2)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
4. 雨水の侵入に対する抵抗試験設備	4. SG基準2. (3)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
5. スライドファスナの品質試験設備	5. SG基準2. (4)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
6. 生地 of 引張強さ試験設備	6. SG基準3. (1)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
7. 生地 of 引裂強さ試験設備	7. SG基準3. (2)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
8. 生地 of 耐水圧試験設備	8. SG基準3. (3)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
9. 生地 of 接合・縫合部の引張強度試験設備	9. SG基準3. (4)に規定する項目を適切に実施できる設備を備えていること。
<p>ただし、適切にフレームの曲げ試験、裾止め引張強度試験、雨水の侵入に対する抵抗試験、スライドファスナの品質試験、生地 of 引張強さ試験、生地 of 引裂き強さ試験及び生地 of 耐水圧試験については、試験技術の状況により試験することが適切であると製一般財団法人製品安全協会が</p>	

<p>認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。 また、該当する検査設備を要しない製品のみを製造する場合は、その検査設備を備えることを要しない。</p>	
---	--

表3：型式区分（ロット認証と共通）

SGマーク表示を分類する製品区分は以下のとおりです。

要素	区分
形式分類	(1) S形のうち標準質量のもの (2) S形のうち軽量のもの (3) T形のもの (4) R形のもの
T形又はR形にあっては屋根部、S形にあっては外表面の生地	(1) 表面処理が施されているもの (2) 表面処理が施されていないもの
T形又はR形にあってはウォール又はアウトテントの生地（S形にあっては空欄）	(1) 4表面処理が施されているもの (2) 表面処理が施されていないもの

表 4 : 型式確認申請手数料

登録工場が型式確認申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請手数料 11,000円/型式（税抜10,000円/型式） ※外国からの送金は税抜の手数料です。 	三菱UFJ銀行 東京公務部支店 普通口座300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
委託検査機関	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般財団法人日本繊維製品品質技術センター（QTEC） ・ S形 52,800円（税抜 48,000円） ・ R形/T形 64,900円（税抜 59,000円） 	委託検査機関が案内する方法によりお支払いください。

- ・ 手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・ 委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。
 また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

登録工場が型式確認申請をする際に必要なサンプル数と送付先は以下のとおりです。

	送付先	試験試料の数
型式確認試験の 申込先	◆一般財団法人日本繊維製品品質技術センター ＜東京総合試験センター＞ 〒108-0023 東京都港区芝浦 3-13-16 TEL 03-5439-8022 FAX 03-5439-8027	2 張/型式 試料を送付する際 は、メモ添付等分 かるようにしてく ださい。

表 6 : 型式確認試験の有効期限

型式確認申請が合格し認証した際の有効期間は以下のとおりです。

認証日より 3 年間

表 7 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

型式確認で合格認証後に貼付するSGマーク（SGラベル）は以下のとおりです。

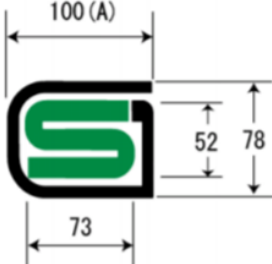
表示方式	表示方法
<p>自社表示方式</p> <p>※自社表示する場合は、製品安全協会に事前の記載情報登録が必要となります。</p>	<p>製品本体の表面又は裏面に図 1 に示すSGマークを印字、刻印又は浮き出しで表示します。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図 1 自社表示</p> </div> <p>寸法：A を100としたときの比率で表しており A は20.0mm以上です。 色彩：二色又は単色とする。</p> <p>※図 1 に示す意匠は、登録後ai形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p> <p>指定の方法により製品にSGマークを表示し、原則 1 ヶ月毎に表示実績を報告してください。 このとき同時に表 8 の手数料を振り込んでください。 手続はオンライン申請システムの「表示数量申請」から行ってください。</p>

表 8 : 工場登録・型式確認のSGマーク表示手数料

SGマーク（SGラベル）の代金（費用）は以下のとおりです。

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	22円/張（税抜20円/張） ※1 SGラベルの送付先が外国の場合には別途送料が必要です。 ※2 外国からの送金の場合は税抜の手数料です。	三菱UFJ銀行 東京公務部支店 普通口座300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9 : SGマーク被害者救済制度の有効期限

SGマーク被害者救済制度の有効期限は以下のとおりです。

購入日より4年間

2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表10：ロット認証の委託検査機関

ロット認証申請をする際の対象検査機関は以下のとおりです。

申請窓口	◆一般財団法人日本繊維製品品質技術センター
	<東京総合試験センター> 〒108-0023 東京都港区芝浦 3-13-16 TEL 03-5439-8022 FAX 03-5439-8027

表11：ロット認証申請手数料

ロット認証申請をする際に必要な金額（費用）は以下のとおりです。

ロット認証は同一の検査機関で、基準適合性検査と同等性検査を行ってください。

窓口	手数料	振込先
一般財団法人 日本繊維製品 品質技術センター	(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表5と同じ） ・S形 52,800円（税抜 48,000円） ・R形/T形 64,900円（税抜 59,000円） ※基準適合性検査を受けた後、最大6か月は基準適合性検査を免除し、同等性確認検査のみで可能な場合もあります (2) 同等性検査（①+②+③） ① 22円/張（税抜 20円/張） ② ロットの大きさ毎の額 ロット数 検査料 650以下 33,000円（税抜 30,000円） 651～1,600 46,200円（税抜 42,000円） 1,601～4,000 79,200円（税抜 72,000円） 4,001～10,000 99,000円（税抜 90,000円） ③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に基づく額）	委託検査機関が案内する方法によりお支払い願います。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証のSGマーク表示方法

ロット認証方式で合格認証した後に貼付する SG マーク (SG ラベル) は以下のとおりです。

表示方式	表示方法
<p>自社表示方式</p> <p>※自社表示する場合は、製品安全協会に事前の記載情報登録が必要となります。</p>	<p>製品本体の表面又は裏面に図 1 に示すSGマークを印字、刻印又は浮き出しで表示します。</p> <div data-bbox="810 533 1082 795" style="text-align: center;"> </div> <p>図 1 自社表示</p> <p>寸法 : A を100としたときの比率で表しており A は20.0mm以上です。 色彩 : 二色又は単色とする。</p> <p>※図 1 に示す意匠は、登録後ai形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p> <p>申請ごとに表 8 の手数料をお支払いください。</p>

【作成・改正履歴】

2025/1/1 : 料金変更